

# 津久戸

令和7年9月30日

10月号 新宿区立津久戸小学校

## 女神湖移動教室を終えて

5年生 担任

9月17日から19日までの3日間、長野県にある女神湖移動教室へ行ってきました。この日のために、児童それぞれが準備を進め、期待に胸を膨らませて当日を迎えました。

1日目の夜は満点の星空の下、キャンプファイヤーを行いました。神様に扮したレク係を中心に、ジェンカを踊りました。2日目はハイキングを行いました。1000~2000m級の山々が織りなす自然の雄大さと偉大さを感じ取りました。山頂からは班ごとにリフトに乗り込み、都会では見ることのできない景色を味わいました。夜のナイトハイクでは、自然の中の静寂を感じ取る様子が見られました。その他にも、うちわ作りやトラクター乗車体験など、その場所ならではの体験をし、充実した時間を過ごしました。3日間を通して子供たちは、「話をしっかり聞くこと」「友達と協力すること」「時間通りに行動すること」を学びました。

保護者の皆さま、出発までの準備やお子さんの体調管理に努めてくださり、ありがとうございました。今後も、5年生の活動にご協力をお願いいたします。

## 学校図書館から

図書主任

本校の学校図書館は、地域や保護者、ボランティアの方々によって支えられ、充実した読書活動を行うことができています。いつもご協力いただきありがとうございます。

6月の「ファミリー読書」では、保護者の方から温かいコメントをたくさんいただきました。また、今年度も30名以上の図書館ボランティアの参加があり、朝の読み聞かせや掲示物、水曜日の図書館開放など活気ある活動をしてくださっています。

その他特色ある取組として、「読書の日」があります。1学期は、読書をひたすら楽しむことはもちろん、図書委員がクイズラリーを企画・実施しました。2学期には図書館ボランティアの方々、や地域協働学校の方々による読書イベントを企画中です。図書委員も、お話給食の読み聞かせ動画や、お楽しみ読書(本の小包)を準備しているところです。もうすぐ秋。ぜひご家庭でも「読書の秋」をお楽しみください。

## 津久戸小のひみつ3

副校長 和歌 恭子

朝晩に涼しさを感じるが増えて嬉しいこの頃です。休み時間に「暑すぎるので遊ばせん」のお知らせを出さなくて済むようになり、子供たちの元気な声が毎日校庭に響いています。

今回、私が見付けた津久戸小のひみつは、校長室の冷蔵庫のメロンです。



夏休み



2年生は、地域のお店の協力を受けて青森から届けられたメロンの鉢植えを育てていました。2年生は既に試食し、私も一切れいただきました。

お味は？ 2年生と私のひみつです。



二つ目のひみつは、「空をつかもうとしているもの」です。先日、5年生と「かぼちゃのつるが」という詩を勉強しました。ひたすら這い上がろうとするかぼちゃが、小さな手を開いて空をつかもうとしている、と結ばれている詩です。

なんとタイムリーな！津久戸小では、立派な内藤かぼちゃのカーテンが今まさに屋上フェンスを越えて空をつかもうとしているところです。しかも、足元には、同じように空にのぼされた小さな赤い手が。実が上に伸びる内藤とうがらしです。4年生が10月16日に「神楽坂まち飛びフェスタ」に参加し、体育館で発表するのが、この「見て、知って、遊んで！内藤とうがらし」です。是非、足を運んでいただき、本物をご覧ください。